

社会福祉学科			介護福祉 専攻						
科目名: 人権論			担当教員 氏名: 濱野 信宏						
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考			
2	2年次	後期	専門科目	講義	選択	介護福祉士国家試験受験資格(選択)			
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:									
授業科目の学習教育目標の概要:						キーワード			
この世界には多様な人権侵害がある。1. 気づく。2. 当事者や被害者の立場で状況をとらえる。3. 自分との関係において問題をとらえる。4. 問題解決のために必要な情報(法律・社会保障制度など)を収集して解決の方策を探る。						憲法、国民主権、基本的人権、平和主義、差別、偏見、当事者主権、支援、ジェンダー、グローバリズム			
授業における学修の到達目標									
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 5. 8.				
A 知識・理解力			人権侵害の状況を把握し、法律や科学的知見などの情報を収集し、問題を整理する。						
C 論理的思考力			収集した情報を、分析、活用する。						
E 自己管理能力			問題解決のためにできることを考え、行動する。						
G 倫理観			社会規範ののっとり、考え、行動する。						
H コミュニケーション力			言葉などによって相互に理解を深める。						
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学期および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト:	%	レポート:	60 %	発表:	%	実技試験:	%	その他:	40 %
特記事項: 上記その他においては、ワークシートや授業中の態度、発言によって評価する。									
アクティブラーニング要素: 新聞を利用して、時事問題などについてディスカッションする。 課題解決型学習 (ディスカッション) ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク									
テストレポート・発表実技試験等の実施時期: 中間と期末にレポートを提出する。									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: ワークシートの内容や中間考査の結果を次回授業で返却し、評価、共有する。									
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)					
				学習内容	学習に必要な時間(分)				
①人権とは——自尊感情を育む				憲法、人権思想	120分				
②いじめといじめ死——いじめとは何か、命の尊厳を考える				いじめの諸相、自死	120分				
③家族と人権——家父長制、性別役割分業、男女格差とは				家族における性差別問題	120分				
④セクシュアリティ——性の多様性とLGBTなどについて理解する				性の態様と性的権利	120分				
⑤労働と人権——ケアワークにおける労働問題とは何か、自分の問題としてとらえる				介護労働の環境と権利	120分				
⑥国際化と外国人労働者——外国人ケアワーカーとともに働くために				労働現場、日本人同僚として	120分				
⑦貧困問題と生存権——社会保障制度は生かされているか				野宿者の現場から	120分				
⑧見た目問題——人を見た目で判断していいか				人として大切なことは何か	120分				
⑨中間まとめ——人権とは何かを考える				ディスカッション	120分				
⑩公害と人権——公害被害者による解決運動の厳しさを知る				イタイタイ病と被害	120分				
⑪平和主義——勝利者にとっても戦争被害は深刻である				戦争の真実を知る	120分				
⑫医療と人権——ハンセン病回復者の権利は守られているか				ハンセン病問題の解決とは	120分				
⑬障害者と自立——障害者自立生活運動など障害者の人権について考える				障害者差別、反差別運動	120分				
⑭部落問題——偏見差別に敏感な私を育む				部落差別の歴史と運動	120分				
⑮支え合う社会——当事者主権(当事者の意思を第一に尊重することの大切さ)を考える					120分				
使用テキスト: 視聴覚教材、新聞、関連資料等を利用する。				その他参考文献など: 授業中に紹介する					
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 憲法は、すべての人に幸福を追求する権利を保障している。差別の諸相を知り、差別や偏見とたたかっていた人たちに学び、勇気をもって自分を大切に生きることを学ぶ機会としたい。									